

須佐中学校生徒43名が

VR(仮想現実)を完成!



小・中学校では、地域の将来を支える子ども達を育成するために、昨年より須佐地域の魅力を再発見するプロジェクトを立ち上げ、子ども達やそれを取り巻く地域が一体となって、地域の持つ魅力を発見・体験・発信することにより、地域の素晴らしさを再発見し、子どもたちの郷土愛を育むことを目的として活動を始めました。

このプロジェクトは、小・中学校が連携したカリキュラムの下でキヤリア教育(将来の社会的・職業的自立に必要な基盤や能力を育てるための教育)を進め、ふるさとを大切に思う子ども達を育成すること等をねらいとして、昨年の11月に発足し、地域の魅力アンケート調査に始まり、小・中学校児童・生徒による熟議(議論を尽くす)や小・中合同学校運営協議会による大人の熟議が重ねられ、その結果をえんたくん(直径1メートル程の丸い段ボールの板を円座になって膝の上で自由やポストターの掲示を使って公民館やいかマルシェで情報発信をして

きました。

しかしながら、今年に入り新型コロナウイルス感染拡大という予期せぬ事態が発生し、学校も臨時休校を余儀なくされ、当初予定していた活動が宙に浮いた形となりました。

このような状況の中、発想を転換し、「VR(仮想現実)」という仮想空間で須佐の魅力をPRできないかと考えました。そして、子ども達の発想や思いを発信していく活動に変更して行きました。



小・中学生合同熟議の様子

学校に行けず、自宅に待機する時間が長かっただけに、子ども達は新しい技術を通して地域を再発見し、これらの発信によって、ふるさとの素晴らしさを徐々に感じ始めたよ

うな気がしています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための制限の中で、学校再開とともに事前学習を活かし、少ない授業日数の合間を活用しながら、VRとは何か、そしてこの仮想空間で何を発信していくのか、何度も何度も協議を重ね、地域の魅力を発信するためのガイド班では、絵コンテの作成、現地の確認、テスト撮影、本番撮影。また、企画班は、紙制特製ゴーグルデザインの募集や審査を担当。広報班は、これら全体の様子の発信を行ってきました。

そして、このたび10月24日(土)に開催しました須佐中学校文化祭において、このプロジェクトの発表を須佐中学校体育館で行いました。

ガイド班が、このたび発表したVR作品について、まず、最初に①須佐の入門編として、須佐のシンボル「高山」、名勝としての「ホルンフェルス」「壘ヶ淵」を生徒が案内しています。

続いて、②須佐湾遊覧船で行く「須佐湾めぐり」③龍が通った道「ジオめぐり」④古地図で「須佐まち歩き」⑤「須佐の歴史探訪」の5作品です。どの作品も、子ども達の地域に対する情熱が感じられる作品となりました。

この作品5点は、すでにYouTubeを通じて全国発信していますので、是非ご覧頂きたいと思っています。また、子ども達がデザインしました特製紙ゴーグルで見れば、臨場感がより伝わります。このようにコロナ禍での中学生による地域発信VRの作成は県内でも珍しく、すでに注目されているところでは、

非ご覧頂きたいと思っています。また、子ども達がデザインしました特製紙ゴーグルで見れば、臨場感がより伝わります。このようにコロナ禍での中学生による地域発信VRの作成は県内でも珍しく、すでに注目されているところでは、



文化祭で地域の魅力を発表しました

VR(仮想現実)とは・・・

Virtual Reality(バーチャルリアリティ)・仮想現実の略称。コンピュータによって作られた仮想的な世界を、あたかも現実世界のように体感できる技術。VRの利用としては、実際に行けない空間を360度カメラで撮影することや、体感できることで、高齢化社会での山登りや名勝巡りも体験できます。

[萩市立須佐中学校]

中学生が紹介する

素晴らしい

体験・発信!

須佐地域の魅力再発見!

地域が一体となって、地域の素晴らしさを再確認し、子どもたちの郷土愛を育むことを目的に、「須佐地域の魅力再発見プロジェクト」が昨年からはじめました。新型コロナウイルス発生による予期せぬ事態に、プロジェクト自体が宙に浮いた形となりましたが、このたびVR(仮想現実)という形で、子どもたちの発想や思いを発信したらどうかと考えました。学校に行けない時間が長かっただけに、逆に子どもたちは新しい技術を通して地域の魅力を再発見し、体験し、そして情報発信を試みました。



プロジェクトに参加した43人全員で作った「スサ申!」の人文字



みこくん

須佐中学校
43人の生徒が
VRづくりに挑戦!



VRゴーグルのデザイン原案もみんなで考えました。

須佐地域の紹介窓口となる入門編です。

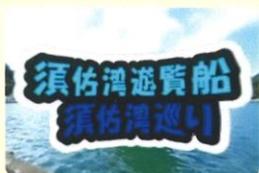
須佐のシンボルとしての「高山」、そして自然の造形美として全国的に名高い「須佐ホルンフェルス」「壘ヶ淵」を子どもたちが案内します。(協力:大村印刷)



私たちが紹介するVR動画をぜひご覧ください!

須佐湾めぐり

名勝「須佐湾」の美しい景観を漁船仕立ての遊覧船でご案内します。



龍が通った道ジオめぐり

萩ジオパークに認定された、阿武火山群イラオ山から噴出した溶岩流をたどります。



古地図でまち歩き

武士町であった須佐の町を、古地図を見ながらご案内します。



須佐の歴史探訪

須佐歴史民俗資料館の展示と須佐の領主益田家の歴史をご案内します。



VRの見方

スマホで上記の QR コードを読み取って、「Web QR」をタップすると接続します。

※画質調整をするとより鮮明に見ることができます。

※特製紙ゴーグルで見るとより臨場感を味わうことができます。

※特製紙ゴーグルは、須佐公民館で1組 200 円でお分けしています。 問合せ 須佐公民館 08387-6-2310